

第17回日韓NGO湿地フォーラム

開催地：長崎県対馬市「花海荘」

2023年3月25日（土）15:00～18:00

参加費 無料

全体テーマ：日韓コウノトリ交流会



■開催方法

zoomウェビナーとオンサイト対馬市「花海荘」にて
ハイブリッド開催をいたします。

■お申込み

下記のフォームまたはQRコードよりお申込み下さい。

<https://forms.gle/2HDZxqK7rgADMgh5A>



日本と韓国の湿地の現場にかかわる NGO は、2007 年から毎年一回、日韓 NGO 湿地フォーラムを開催し、相互の取り組みを深めてきました。韓国で行われた 2008 年ラムサール COP10 における水田決議や、世界湿地ネットワークの設立等を通し地域 NGO の政策提言が国際条約や、国家政策など湿地保全を前進させてきました。

2022 年 11 月にはスイス・ジュネーブで開催されたラムサール条約第 14 回締約国会議のサイドイベント「水の自然な流れを守る」で湿地の重要性を日韓共同でアピールしました。第 17 回目となる今回の日韓 NGO 湿地フォーラムは、日韓のコウノトリの交流拠点となる対馬に巢塔が建設されることを記念して、日本コウノトリの会・コウノトリ愛の会（韓国）と共催で開催します。

■お問い合わせ：

NPO 法人ラムサール・ネットワーク日本 info@ramnet-j.org

〒110-0016 東京都台東区台東 1-12-11 青木ビル 3F

T&F：03-3834-6566（水 13:00～18:00）

（事務局は在宅ワークが多いので、お急ぎの方は 090-9144-4925 後藤携帯へ）



このイベントは経団連自然保護基金の支援を受けて実施しています。

主催：ラムサール・ネットワーク日本

共催：韓国湿地 NGO ネットワーク、日本コウノトリの会、コウノトリ愛の会

協力：対馬市、佐護区、佐護ヤマネコ稲作研究会

プログラム

●開催日時：2023年3月25日（土）15:00～18:00

●開催方法：zoom ウェビナーとオンサイト対馬市「花海荘」にてハイブリッド開催

■開会あいさつ

佐竹 節夫 氏（日本コウノトリの会代表・ラムサール・ネットワーク日本理事） <5分>

■第一部 日韓コウノトリ交流会 巣棟立脚記念発表会

① 韓国からの発表

1) 「韓国でのコウノトリ野生復帰事業の進行状況」 <20分>

韓国環境生態研究所所長 イー・シー・ワン 氏

2) 「韓国で人と環境の中で共生しているコウノトリの話」 <20分>

コウノトリ愛の会 キム・ギョンソン 氏

② 日本からの発表

1) 「日本におけるコウノトリ野生復帰の進展状況と今後の課題」 <20分>

日本コウノトリの会 永瀬 倅大 氏

休憩 <10分>

■第二部 第17回日韓 NGO 湿地フォーラム in 対馬

① 日本からの発表

1) 「ラムサール条約湿地登録から10年～渡良瀬遊水地での賢明な利用をめざす取り組み」
小山市長 浅野 正富 氏 (Video Letter) <15分>

2) 「高病原性鳥インフルエンザと湿地保全」 <20分>

ラムサール・ネットワーク日本 共同代表 金井 裕 氏

3) 「ユース決議の可能性～若者達の活動について」 <15分>

ラムサール・ネットワーク日本 共同代表 永井 光弘 氏

② 韓国 (KWNN) からの発表

1) 「ナクトンガン(洛東江)河口の危機と韓日市民社会の協力量案の模索」
湿地と鳥の友だち パク・チュンロク 氏 <20分>

2) 「キメ(金海)ファポチョン(花浦川)湿地の現況とコウノトリ」
イ・チャヌ 氏 <20分>

3) 「セマングム(新金)開発政策と保存運動」
セマングム市民生態調査団 オ・ドンピル 氏 <20分>

③ 質疑応答

■閉会あいさつ

キム・スンレ氏 (KWNN 運営委員長、江華島市民連帯委員長)